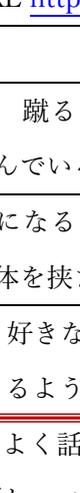
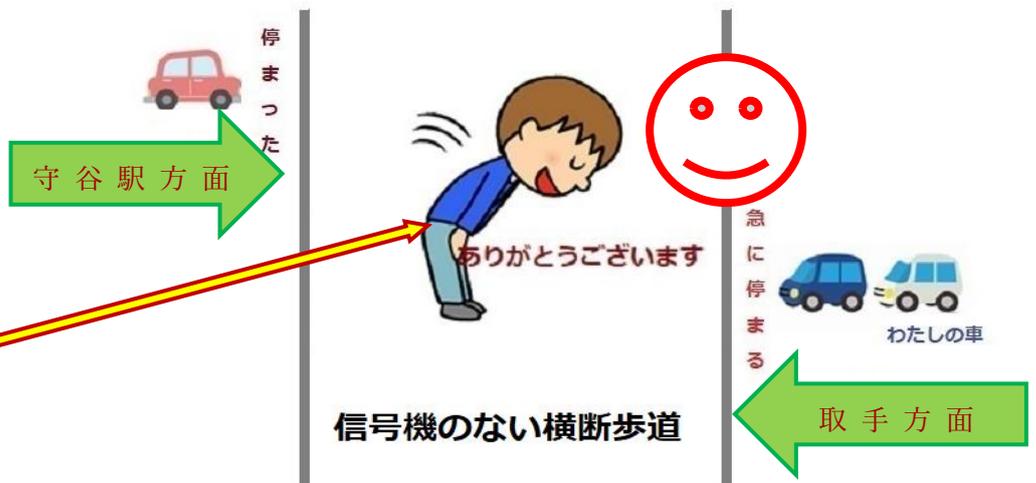


	いじめ 特定な人に	いたずら 不特定の人に
内容	仲間外れ 冷やかす むやみにからかう 挑発 あざ笑いの類 避ける 毛嫌いする	叩く 蹴る 首を絞める 馬乗りする 友だち が遊んでいるのを妨害したり邪魔したりする
結果	一人きりなる 友だちがいない クラブに来ることが嫌になる 辞める	ケガになる 場合によっては加療も スライド 扉に体を挟まれメガネが壊されたことあり
A B 対処	<p><b>A</b> : 寄り添う 時間をかけてしっかりと話を聞く 好きなことなどして自分の気持ちを言葉で表出できるよう、可能な限りうっぶん晴らしができるよう、気分転換ができるよう努めたい。</p> <p><b>B</b> : 向かい合う 嚴重注意 どうしてそうしたのかよく話を聞く 悪いことがしっかり理解でき、言動*1としてあらわれるようになるまで繰り返し、〃、粘り強く続けることが肝要</p> <p>*1 即座の注意で言動に移せるのは稀有</p>	
C 傍若無人の子	<p><b>C</b> : とくに周囲の人のことを考えずに勝手気ままにふるまう傍若無人の子_衝動的に行動する、遊び騒ぐ、瞬時に手足が出て、手当たり次第に周りの人を叩く/蹴る、むやみに物を投げる、落ち着きがない、じっとしてられない、“はげ、ばか、爺、死ぬ”外の暴言を吐く、勝手に人のものを取り上げる/壊す、室外に飛び出す 等々_のトラブルの発生を未然防止したい想い*2で、対応にいろいろ苦悩・苦慮しながら、そして多大なエネルギーを費やしながらか精一杯、事に当たっている。</p>	
D スタンス	<p><b>D</b> : ファーストは管理でない、<u>子どもたちがファースト!</u> できる限り自由で、居心地よい場所づくり <u>我慢強くじっ〜と見守っている,許容する余裕の気持ちを持つ</u> *2一番の想いは、ケンカ、いじめ、いたずら、怪我を起こさないこと、それにはケンカ、いじめ、いたずらの発生をいち早く察知し、未然防止に努めるしかない*3 けっして 100点満点じゃなくても大丈夫 満点を目指さなくても が、挨拶*4はしっかりしたい 無理強い,強制  “だめだめ、がみがみ”言うのも </p>	
*3 *4 次頁に		
見守り	<p>集団の子どもたちがいっしょに同じ処で長く居ると「いつ、どこで、何が、起こるかかわからない」  つねに緊張感をもって見守りしている。</p>	
（自分発見）	<p> やりたいこと、好きなこと、楽しいこと、夢中になれること、集中できること、打ち込めること、得意なこと、上手なことは、  自分を大切に 生きる力の源泉!</p> <p>・失敗を恐れずにいろんなことに果敢に挑戦（失敗してもまったくかまわない） ・自分の適性を見極める（知る） ・それをあきらめずに長く、し続ける。そうするときっと、いや必ず自分を大切に 自分らしく生きられる力になります。</p>	

学校の夏休み（2023年8月9日（水）午後3時50分ころ）、こんなことがありました。ジョイフルホンダから取手方面にふれあい道路を運転中、信号機のない横断歩道「花みち・和食」横で偶然に高野小学校4年生男の子の**素晴らしい所作!**に出会いビックリ仰天!感動してしまいました。

あ〜 あれは高野小学校の4年生の○○○君だ!



# エール / パート2

支援員の思い	いろんな場面で、心身ともに成長した子どもたちの姿をみられると滅茶苦茶うれしい！！
お友だちは	一生の宝！ ひじょうに大切な存在 やさしくつきあいましょう
自覚から成長へ	子ども同士の遊び、接触、つきあいの中で、時に衝突したり、時に自分の思うままにならなかつたりして、自分自身の立場や能力について明確に知る。 ➡ <b>自覚</b> そして長い年月を経て徐々に 〃 、社会生活を送るうえで非常に重要なノウハウを会得していく。自分の居場所を見つける。 ➡ <b>成長</b>
*3 未然防止に努めるしかない	春休み（2025年4月4日午後）のこと。外遊びから室内に戻ったとき、4年生の男の子が、上級生の6年生の男の子と大ゲンカをはじめた。険悪な空気が感じられた。顔の表情が一変、今にも上級生に立ち向かい、殴りかかるとしていました。幸い近くにいたので、ケンカが始まる空気をいち早く察知して殴り合いが始まる前に、二人の間に入って強引に引き離す。すると、4年生の男の子はとっさにトイレの中に走り込む。しばらくしてもなかなか出てこない。多分、いや間違いなく、トイレの中で高ぶった怒りの感情を懸命に自分自身で鎮めていると察しました。「出てくるまでほっておきましょう」。トイレの中に飛び込む衝動的な行動にはビックリしたが、一方、高ぶった感情を自分自身でコントロールする処し方を身につけていると感心した。善悪についての理解と判断ができるようになる、尖がった側面が大きくなるにつれて丸くなる（自覚する）、こうして段々と一人前の大人へと成長していく姿をみた想いでした。 <b>エール</b> <すばらしい対処法 よく辛抱した エライ！> これからの彼の成長が楽しみ
発端、聞いてないその理由、二つ	1. 大事に至る前に未然防止することができた。 2. 激怒した感情を自分自身でコントロールする処し方（自覚行動）をみたので。

*4 挨拶の言葉	初対面「こんにちは」 自分の名前を呼ばれたとき「はい！」 食事前「いただきます」	帰るとき「さようなら」「See you (シー・ユー)」 お礼の言葉「ありがとう」 食事後「ごちそうさまでした」
----------	--	--

1. 絵本の読み聞かせ 現在、借りてきている6冊はデットラインが12日  
今日、全冊持ち帰り、来週図書館に返却、かつ6冊借りてきます。
2. 部屋にあったダンボールとペットボトルは廃品回収倉庫にもっていく。
3. 折り紙 水玉模様の折り紙が大好評。（女の子5~6人熱中）
4. Y Y君が1年生のお友だち5人と楽しく人生ゲーム、トラブルもなくお迎えのお母さんが来られるまで興じる。その様子ことをお母さんにお話する。
5. J H君のお母さんから電話。持ち帰りを忘れたペットボトルは明日まで保管してくださいとのこと。中身をすて、ボトルを洗い、かごの中へ
6. 習い事3グループ（サッカー2組、体操の合計6人）がほぼ同じ時間にコーチの迎えがあり。準備不足分のおやつはO先生が用意
7. 加えて、上記とほぼ同じ時間に修理業者がサイン（4枚）してもらいたいと来る。
8. 寒風のなか、4時15分まで外遊びする。
9. おやつ当番、「ごちそうさま」のあいさつするまで5分（？）以上
10. 先生2人が来られる。クラブ周りの草取りをしたあとで良かった（と内心思う）。
11. O君兄弟のおやつ6日分手渡しする。